





### 歴史体感コース

### 奈良町体験コース

#### 2 元興寺

平城遷都により飛鳥から移建されたお寺。国宝の本堂・禅室に残る飛鳥時代の屋根瓦(行基葺)は必見。



#### 3 奈良町にぎわいの家

大正6年(1917年)に古物商によって建てられた町家(蔵は江戸期)。茶室や15帖もある広い座敷、金箔の貼られた仏間ほか、襖絵や装飾など、その空間構成や意匠は見応えがある。(登録有形文化財)



#### 4 奈良町資料館

※両コース共通

昔なつかしい各種民具、奈良町に伝わる仏像、その他の美術品が展示。



#### 5 名勝大乘院庭園文化館

元興寺を中心とするならまち界いと志賀直哉旧居などのある高畑界いとをつなぐ地域に立地し、歴史的文化遺産に親しむ施設として、観光客・市民に開放されている。



#### 1 鎮宅霊符神社

時間と暦を司る「陰陽師」ゆかりの神社として知られている。実際、神社の位置する場所は現在でも「陰陽町(いんようちょう)」と呼ばれる。かつては、陰陽師たちが住み、江戸時代を中心に奈良独自の南都暦(なんとごよみ)が作られていたといわれている。



#### 2 ならまち格子の家

奈良町の伝統的な町家を再現。昔の奈良の町家の生活様式に直接ふれることができる。



#### 3 なら工藝館

長い歴史のある伝統的な奈良工芸品を常設展示。漆器、一刀彫、赤膚焼、乾漆、古楽面、筆、墨、奈良晒、秋篠手織、鹿角細工等から技術の粋を集めた優秀な作品を年間をとおして鑑賞できる。



#### 4 庚申堂(こうしんどう) ※両コース共通

「庚申さん」とよばれる青面(しょうめん)金剛像がまつられているお堂。この「庚申さん」のお使いの猿を型どったお守りは、魔除けとして奈良町の家の軒先にぶらさがっている。災いを代わりに受けただけのことから、「身代わり猿」とよばれている。



#### 1 入江泰吉記念 奈良市写真美術館

約半世紀にわたり奈良大和路の風物を撮り続けた写真家・入江泰吉の作品を中心に、写真芸術を鑑賞できる西日本最初の写真専門美術館。



#### 入江泰吉記念 奈良市写真美術館



鐘馗(しょうき)さんを探そう!

